

◆ 教育委員会

お願い

空き缶のプルタブやペットボトルのキャップ

子どもたちの「自信と笑顔」に換えませんか！

桂川中学校では毎年、生徒会が中心となって、社会参加の一環として地雷撤去やエイズ撲滅などの支援の募金活動を行ってきました。

今年は、「社会の役に立ち、なおかつ環境にも配慮した取組み」として、「空きカンのプルタブを集め、車いすと交換しよう。」という取組みを行っています。

また、桂川小学校でも環境破壊やごみ減量化、リサイクルなど環境問題について学ぶなかで、約4年前から児童会が呼びかけてプルタブ集めを行っています。

桂川東小学校では、同じく環境問題やECOについての学習を終えた4年生が中心となって、ペットボトルのキャップを集めてポリオワクチンに換え、発展途上国の子どもの命を救う取組みを行っています。キャップ800個でワクチン1本と交換ができ、1学期には1万個を集め約12本のワクチンを送ることができました。

日本は、地球温暖化の原因となるCO₂（二酸化炭素）を2020年までに現在より25%削減するという大きな目標を掲げました。また世界には、食料や医療、教育などの支援を必要とする国や人々がたくさんいます。

「桂川つ子」たちの頑張りを私たち大人や地域も一緒になって応援し、捨てればゴミとなるプルタブやペットボトルのキャップを、「やればできる」という子どもたちの「自信と笑顔」に換えませんか。

回収方法

- ◎桂川町の各公共施設（地域の公民館は除く）の自動販売機側に、桂川中学校生徒手製のプルタブ入れを設置しています。
- ◎桂川町教育委員会 学校教育課（役場2階）でお預かりします。
- ◎各学校に事前に連絡していただいて直接お持ちください。

問合せ先

教育委員会 学校教育課

☎65・1149

「たとえ僕たちの代で無理でも、いつの日か形あるものになればうれしいです。」と語る桂川中学校生徒会長の安永君（3年生）

皆さんこんにちは。

桂川中学校では、生徒全員でプルタブを集めています。

集めたプルタブを協会に送り、車いすに交換してもらおうと考えています。交換してもらった車いすを町内の施設が必要とする方に贈ろうと組んでいます。

全校生徒だけでは、車いす1台との交換分、目標のプルタブ合計800kgに到達することはまだまだです。

「プルタブ集めに協力をお願いします。」



平成21年の桂川中学校生徒会の皆さん